



JTAよりサイクルラック寄贈!

回、両校にサイクルラックの寄贈がありました。早速、先日の地区総体では、会場が田畑の中ということもあって、有効に活用することができました。支援に感謝するとともに、両校で切磋琢磨し、県大会でも上位入賞を目指していきましょう!



全日本トライアスロン大会や内ロードバイクを見る機会も度々あると思います。高校では、宮古高校と宮古工業に自転車競技部がありますが、競技用自転車は、軽量化のためスタンドが付属せず、また極めて軽いため、高価な自転車が突風で倒れ破損する恐れがあります。そのような状況を耳にしたJTAさんから、今回、両校にサイクルラックの寄贈がありました。早速、先日の地区総体では、会場が田畑の中ということもあって、有効に活用することができました。



総探まちづくり「宮古島の現状」講演会

宮古高校では「まちづくり」をテーマに「総合的な探究の時間」を進めています。

7月1日(水)に宮古島市役所観光商工部観光商工課観光推進係の伊佐智彦係長と商工物産係の洲崎憲昭主任主事をお招きして、「宮古島の現状と課題」と題し講演を行っていただきました。新型コロナウイルス感染防止のため、2年生は体育館で、1年生は教室でのライブ配信で参加しましたが、宮古島の観光の現状をパワーポイントを使った分かりやすい説明に生徒は時折頷きながらメモを取っていました。

講演会終了後の質疑応答では、2年生のパーマー・レオ君(城辺中)から、役所で働くことになった志望動機等の質問がありました。お忙しい中、ご講演いただいた伊佐係長どうもありがとうございました。



コピー機お披露目と図書贈呈が行われました

創立92年を迎える宮古高校は、これまで多くの卒業生を輩出し、沖縄はもちろん、全国や世界で活躍しています。

中には、毎年のように後輩のため志を贈って下さる先輩もいらっしゃいます。そこで、今回、その資金を活用して、念願の生徒用コピー機を図書館に設置しました。生徒を代表して図書委員長の3年生の上地太陽君(下地中)と副委員長の花城蓮君(北中)がお礼の言葉を述べました。

また、18期生の池村邦夫先生から、昨年の9月に出版した著書『「人生100年時代」到達への道』150冊の寄贈があり、各ホームルームと理数科1年生全員に配布され、生徒を代表し、1年生の嶺間凜汰朗君(平良中)と藤田琉功君(平良中)が寄贈を受けました。

先輩方の母校に対する想いを受け止め、是非、日頃の学習や調べ物に活用し、自分の夢実現に役立てて欲しいと思います。



地区総体自転車競技開催



七月十八日から本島で開催される県高校総体本番でも、実力を発揮することを期待します。

六月二十九日(日)成川地区特設コースで、地区総体自転車競技が開催されました。今回は宮古高校と宮古工業から、男子六名、女子三名が出場し、タイムトライアルとロードレースの二種目が行われ、ロードレース部門では一般のサイクリストも参加し、高校生と一緒に爽やかな汗を流しました。結果は、男子の部で二年生の大島匠泰君(久松中)がタイムトライアル準優勝、一年生の宮國壘君(鏡原中)がロードレース準優勝、女子の部では一年生の伊良部悠妃さん(西城中)がタイムトライアルとロードレースで優勝、一年生の下地梨里愛(鏡原中)さんが準優勝を果たしました。

